

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10786	核燃サイクル推進に有利に操作された報告を破棄し、大綱事務局から電気事業者一掃をしてください。	本日5月24日の毎日新聞朝刊によれば、内閣府原子力委員会・小委員会がとりまとめた核燃サイクルに関する総合評価は、核燃サイクル推進派に有利に書き換えられたものであるとのこと。この全く評価に値しないものが、今後の大綱に反映されること無いよう、総合評価を破棄し、小委員会を再構成して新たな評価をすることを望みます。 また、大綱策定委員会事務局が原発推進に不利な議案を隠蔽した問題は、大綱の存在意義そのものを無にするもので、福島原発の事故を受けて真摯に取り組もうとする委員のみなさん、国民を裏切る行為に他ならないと思いますが、いかがでしょうか？ 核燃サイクル推進に有利に操作された報告を破棄し、大綱事務局から電気事業者一掃をしてください。内閣府と近藤委員長の名の下に、対策がとられるかどうか注目していきます。
10787	原子力発電で大量に出た放射性廃棄物の処理を子どもたちに託さなければならないのなら、即中止し、廃炉にしてください。	原子力発電で大量に出た放射性廃棄物の処理を子どもたちに託さなければならないのなら、即中止し、廃炉にしてください。 自分たちが出したごみは自分たちの代で処理が完了しなければなりません。出したものはちゃんと片付けなさいと教えてもらったはずです。現在では原子力よりも安全で効率的な発電も出てきています。ぜひ未来へ繋がる希望のある発電にお金を使ってください。みんなが協力します。1番原子力の被害に遭っている日本がいまだに経済のために子どもたちの未来を奪っていることが悲しいです。しっかり現実を見極めて大人たちがみんな子どもたちのための国づくりをしていきましょう。まだ、変われると信じています。 まずは、福島の子どもたちを助けることに全力を尽くしましょう。みんな良かれと思ってやってきたと思いますが、今回の原発事故でみんな気づいたと思います。そして日本が世界に向けて発信しましょう。「いままでありがとうございます。そしてさようなら原子力発電」と。 7世代後のことを考えて行動しましょう！
10788	原発の再稼働問題は、節電や、料金値上げなどの問題と切り離して、対処すべきである。 安全・安心について、十分に検討して、住民や国民の同意を得て、再稼働が、認められるべきである。	福島の事故は、不幸中の幸いで、いまの程度にとどまったが、まかり間違えば、放射能の影響は、首都圏を含む半径300キロメートルにも及ぶ可能性があった。また、4号機は、今も想定外事故が起これば、建屋が崩壊し、首都圏に及び、放射能が撒き散らされるかもしれない。安定停止といえる状態とはとてもいえない。 このような状況で、少なくとも、つぎの点で、住民や国民に十分に説明して、再稼働についての同意を得なければならない。 ・同意を得る地元住民の範囲をどうするのか(100キロ～300キロ半径など) ・国民の同意をどうするか(国民投票など) ・想定外の事故が起きるとどうなるのか(いまのストレステストは、想定外の事故に対する安全・安心は考慮していないと思われる) ・国のエネルギー計画の見直しと整合させる 以上

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10789	原子力委員会が秘密会議によりで核燃料サイクル評価案の再処理有利に書き換えとは呆れてものと言えない。 近藤委員長は早期に関係者を公表し説明すべき。	平成24年5月24日付け、毎日新聞の記事から。全く「政府ともども馬鹿どもの集まり」ではないか。
10790	海水からのUを用い、再処理と高速炉を中止せよ	脱原発が不可能で、原発に頼らざるを得ない場合でも、核燃料サイクルは行うべきでないとする。核燃料サイクルの必要性は、鉱山からのUが枯渇することを理由にしている。しかし、原研等の研究で、海水からのUの採取が技術的、経済的に可能であると報告されている。例えば、 http://www.jaea.go.jp/jaeri/jpn/publish/01/ff/ff39/tech02.html 鉱山からのUより割高になるが、軽水炉における電力の値段に対するUの価格の影響は小さいとされている。再処理して、最終処分費用が小さくなるなら、再処理の意味があるが、反対に費用が大きくなるなら、再処理して、危険な高速炉を用いる理由は全くない。 即ち、原発を用いる場合には、核燃料サイクルは危険だけでなく、経済的に意味がない。
10791	原子力安全委員	ニュースステーションで原子力安全委員会の話題をみました。 あんなだったらやる意味はありません。 大バカばかりの集まりですね。 こういうのを無駄な会議と言います。 やっていないのに等しいので議論していることを対外的には言わないようにしてね。
10792	使用済燃料はガラス固化して処分する方が直接処分より安全と思われる。 高速増殖炉は、もんじゅ及び実用化に向けての開発を継続すべき。 我が国が獲得している核燃料サイクルの権利を手放してはいけない。	使用済燃料の再処理／直接処分の議論が進められていますが、直接処分の場合使用済燃料にPuが含まれるため、単に長期貯蔵の期間のみでなく、処分実施後も半永久的に、核物質保障措置・管理の対象になる可能性があります。このような費用を考え、既に再処理施設がほぼ出来上がっている現状を考慮すると、将来発生する費用について直接処分は過小評価されていませんか。ガラス固化体にして処分する方が、子孫への負担を小さくし、ずっと安全な処分法と思われます。 高速増殖炉の開発も将来の多様な選択肢を子孫に残しておくためには、規模は従来より縮小するにせよ、もんじゅ及び実用化に向けての研究開発は継続すべきです。「もんじゅ」は、これまで多額な開発費を投じてきたことは確かですが、やっと設備は安全に運転出来る状態になり、飛行機に例えれば滑走路で離陸寸前の所まで来ているのではありませんか。あと僅かの費用と期間で大きな成果が期待出来るものと思われます。 そして1970年代から80年代にかけて、我が国が獲得した核燃料サイクル設備を持つ権利は、非核兵器国の中で例外的なものであり、一度手放せば再び手に入らない性質のものであることを認識して、将来の様々な可能性を根絶やしにすべきではありません。将来のエネルギーに対し、原子力はどれだけ貢献出来るのか、原子力委員会はきちんと姿を示すべきです。（基本問題委員会の結論を待っているだけでは情けないと思います。）

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10793	<p>原発は不要で危険、国民の命と生活を脅かし差別と犠牲の上に成り立つ、あってはならないものです。「空気」と「名」に支配され、地震国の日本に原発は成り立たないと考えます。科学の面から原発を考えます。</p>	<p>原発は言うまでもなく過去の技術、負の遺産です。専門家でも理解は難しく、理論屋は「理論的には可能」と言い放っただけで技術的には到底不可能なのです。そのことは別に技術屋・実験屋の敗北を意味するものではなく、ここまで悪魔の装置を動かしてしまったことに対して敗北であり、停止したからといって全く安心は出来ずこれから廃炉に向かって多くの人材と雇用が必要となります。再稼働なんかさせたら日本滅亡の可能性大です。原発はまさしくアイゼンハワーの離任演説で指摘された「脅威」の結晶です。物理学を専攻した私が思うに物理の中でも原子力は特別である。何故なら学問的にはそれが生物に対して半永久的な取り返しのつかない、とてつもない破壊力を持つためであり、政治軍事的にはその秘密主義と反倫理性が明らかだからである。経済界は心や命よりもカネを優先する。この3点において原子力は人類にとって真の脅威である。これまで科学者は、人類の利益とならない科学の使い方について直接の責任を免れてきた。しかし原子力を知った現在、科学者や医者は過去と同じ態度を取ることは許されない。もはや再稼働するかしないかなどと言っている場合ではありません。立場を超えて、わが国の総力を挙げて今後の全廃炉に向けて核燃料をどうしていくか、国民の英知を結集して、本気で日本滅亡を食い止めなければならない。地球は人間だけのものではありません。</p> <p>1「原発ゼロ」の代替エネルギーはあるか→代替として石炭火力と一般事業者の発電能力があります。それに加えてコジェネ、エネファーム、地熱発電を進めていく。(そもそも代替がなくとも原発はやめるべきです。代替は関係ない)</p> <p>2有事に核開発がなくてよいのか→核抑止論というのは妄想です。敵国の原発を攻撃すればよい。脅威となる国はほぼ原発を持っているでしょう。(そもそも核兵器の副産物が原発ですから、廃炉が戦争根絶の第一歩です)</p>
10794	<p>原発は不要で危険、国民の命と生活を脅かし差別と犠牲の上に成り立つ、あってはならないものです。「空気」と「名」に支配され、地震国の日本に原発は成り立たないと考えます。政治経済の面から原発を考えます。</p>	<p>脱原発は「電力節約」から。91%は産業なので自由化部門の料金体系を変えればそれで終わりです。夏冬ピーク時の電気料金をアップする。企業はカネで動くのですから。今度原発事故になったら日本が終わるという経済的観点、被曝労働や生存権違反、原発をめぐる対立による国民のエネルギー損失という社会的観点、電気は火力発電で賄えることから判断して再稼働はありえないと考えます。庶民なら常識で分かることです。</p> <p>電力会社は電気料金を「自由に徴収できる税金」と考えている印象を受けます。民主主義における税金は本来「お上への年貢」とは異なり国民が納得し喜んで払う性質のものです。電力会社は電気の大半を企業へ売り、利益の多くは家庭から上げている。それを利害関係者への寄付金にしたり、独占企業でありながら莫大な宣伝広告費を使うのは到底容認できない。公権力を使って国民に損害を与えた人間に対し、日本国憲法17条による賠償請求が必要です。</p> <p>電気について自由競争の原則が成り立っていれば邪悪な素性の電気を誰も買おうとはしません。企業は自らが臓器のように、生物本体のことは考えずひたすら利益だけを吸い取り日本を疲弊衰退させます。</p> <p>大臣と次官は政治家だがそれ以下は官僚であり、両者が対立しているのはとても不幸な事ですが、私は市民の側に立って頂けるほうを支援したい。将来の電源構成についてはもう議論の余地はないはずで一市民として本当にあきれいています。「原発即ゼロ化」以外ありえません。だって地震が来たらどうするのですか。廃炉を主張しない人は、例えば原発15%にして地震により福島のような事故が起きてもよいというのですか。日本がエネルギー政策で世界のリーダーシップを取れるかどうかの瀬戸際にあります。本来は海外の評判などどうでもよく日本国として当然の結論を出して頂きたい。私の結論は上記の如くすでに出ており、絶対に揺るぎません。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10795	<p>原発は不要で危険、国民の命と生活を脅かし差別と犠牲の上に成り立つ、あってはならない装置です。「空気」と「名」に支配され、地震国の日本に原発は成り立たないと考えます。命と健康の面から原発を考えます。</p>	<p>脱原発をテレビ・新聞などのメディアが一斉に主張すれば市民もすぐに「洗脳」され、簡単に脱原発の世論が日本全体すみずみまで広まるでしょう。だからこそメディアは必死にそれらを隠し否定しているようです。科学が素晴らしいものと妄信しスーパーコンピュータの速度を競っている現代日本で、未だに原発のような「タブー」が存在するのだと改めて思い知らされました。「欺瞞の科学」ほど恐ろしいものもこの世に珍しいと考えます。</p> <p>原発はもはや多くの理由で容認できません。例えば2011年4月28日東京電力を告発する長尾裁判の控訴審判決があり、被曝労働により多発性骨髄腫を発症したとする原賠法3条に基づく賠償請求が棄却されました。理由は放射線被曝と病気の因果関係が認められないためです。東大アイソトープ総合センターの児玉龍彦氏の主張にもある通り、この因果関係の立証が難しいことは素人目にも分かります。症状の特徴的な、チェルノブイリ原発事故による小児甲状腺がんでさえ、疫学的エビデンスを集めるのに20年かかりその時はすでに小児甲状腺がんの発症は終わっていた。つまり、明らかに被曝労働によりがんになっても、エビデンスが無いという理由で裁判では決してその因果関係を認められないという状況です。以上のことから市民としてはどう判断するか。被曝労働は一切不可能という結論になります。人間の労働ではありません。</p> <p>出来る事は何でもやるというのは能がない。原発など無意味です。電気が足りようが足りまいが、原発を運転してはいけません。原子力に限らず、世の中は法律ではなく、根本は「信頼関係」で成り立っていると思います。ですから信頼が崩れたら「全て終わり」です。取り返しがつきません。</p>
10796	<p>同じ失敗を繰り返すオメダタイ日本人。</p>	<p>原子力の脅威に過去何度も受けてきた日本人、やはり目先の利益だけしか考えない日本人の体質はこれからも変わらないだろう、これからも懲りずに同じ大きな失敗を何度も繰り返すだろう、知的なドイツ人にはなれない。</p>
10797	<p>やっぱり真っ黒</p>	<p>この組織は解散</p>
10798	<p>原子力委員会に関する新聞報道(秘密会議)に関してのコメント。 (1)原子力委員会事務局体制改革の加速が必要。 (2)検討小委員会よりのサイクル政策選択肢の最終報告書は有効。</p>	<p>私は原子力関連で仕事をしていますが、以下は会社としてではなく個人としての意見です。</p> <p>(1)5月23日の新大綱策定会議の席上近藤委員長より、事務局体制の見直しの必要性が述べられました。確かに人員の話が絡みますので予算措置と言った問題も関連してくるのですが、透明性の高い、公平な運営のためにも事務局体制の即時の見直し及び実施をお願いします。</p> <p>(2)資料作成の段階で秘密会議が開催され、評価が修正されたとの報道がなされていますが、確かに、資料作成の段階で不透明性が有ると疑われても仕方がない事実があったのですが、検討小委員会での委員間の議論は公開の場で行われており、私は、その殆どの会議を傍聴していますが、その議論の結果が反映されて最終報告書になったと理解しております。ただ、今回の報道を受け、この最終報告に対し疑義を持たれる方が出てくる可能性が有りますので、検討小委員会の委員の皆様へ再度この最終報告書が正しく議論を反映している事を確認して貰えれば良いと思います。会議を傍聴してきましたので、委員の皆様が自分の発言が適切に反映されている事を確認されるのを躊躇される事はないと信じています。</p> <p>新大綱策定会議、原子力発電・核燃料サイクル技術等検討小委員会は、委員の方々が反対から推進の間で幅広く任命されていて、報道および一般の人の傍聴が認められており、そういう中での議論であり、資料も議事録もHPで公開されているので、その結果は有効である。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10799	朝日新聞朝刊5月25日「この反省のなさは何だ」	<p>原子力委員会は国の原子力政策の基本を決める役割を担ってきた、とのこと。</p> <p>東京電力福島第一原発から放出された放射エネルギー90京ベクレル。この数字はあまりにも大きすぎ、私には理解できない「おばけ」と表現するしかありません。原発を中心に90京ベクレルの放射能が放出され、汚染されたのに、だれも謝罪しない。だれも責任を問われていない。</p> <p>福島県民は放射性物質と言う「おばけ」に今もおびえている。これが、今、起きている現実です。</p> <p>福島県民は希望をもつことができますか？夢をかなえることができますか？</p> <p>福島県は、あと何年で復旧、復興が成し遂げられますか？。福島県の1市民</p>
10800	今日の毎日新聞の社説は事実ですか。	社民党や共産党は脱原発を主張していますが、過去に、原子力発電を容認したことはありますか。
10801	<p>あんたら 胡散臭い。</p> <p>原発マネーいくら貰ってんの!?</p> <p>こんなインチキ組織 解散しろよ</p>	委員会は解散せよ

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10802	委員長を始めとする事務局からの既得権益者の排除と不公正な新大綱策定会議の即刻やり直しを求めます。	<p>原子力委員会 ご担当者様</p> <p>いつも新大綱策定会議をインターネットから傍聴させて頂いております。</p> <p>先日の毎日新聞の報道を受け、もはや原子力委員会、そして新大綱策定会議には正当性も合理性もございません。</p> <p><毎日新聞> 核燃サイクル「秘密会議」:まるでムラの寄り合い http://mainichi.jp/select/news/20120524k0000m040126000c4.html 核燃サイクル原案:秘密会議で評価書き換え 再処理を有利 http://mainichi.jp/select/news/20120524k0000m040125000c.html</p> <p>よって、以下の3点を即刻求めます。 (1)原発事故前から原子力委員長に就任し続けている近藤駿介氏の解任すべき (2)全ての利害関係者を事務局からの排除すべき (3)新大綱策定会議が公正な会議ではないことから解散とやり直しを求める</p> <p>既に破綻した核燃料サイクルにこれ以上、税金を使うことは許されませんし、「自主・民主・公開」の3原則から逸脱した会議や委員会自体にもう価値はございません。</p> <p>これ以上、何を会議で決定しようとも無価値です。</p> <p>即刻、改善案を求めると共に、強く原子力委員会と新大綱策定会議の解散を求めます。</p>
10803	原子力委員会の運営について	<p>原子力委員会の運営について、昨今の報道等により知り愕然としています。</p> <p>311以前の委員の即時排除および311から現在までの決定事項の白紙撤回、会合の公開による透明性の確保、電力会社等利害関係者の排除による中立性の確保を強く求めます。</p> <p>国民を馬鹿にした現在の運営に強く抗議します。</p>
10804	近藤委員長は即刻辞めるべきである。	ウソつき野郎は即刻やめろ！信用できない。

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10805	<p>既に3条委員会として体を成しておりませんので、即刻、全委員の総入れ替えと事務局の総入れ替えを希望します。</p>	<p>原子力委員会 ご担当者様</p> <p>いつもお世話になっております。</p> <p>本日の毎日新聞の記事を拝見しました。</p> <p>◆原子力委:04年にも秘密会議「露見なら解散」 http://mainichi.jp/select/news/20120526k0000m040159000c.html</p> <p>原発事故が起きた現在においても、未だにこのような秘密会議で会議の結論を歪めていたことは由々しき事態であると感じております。この疑いがある時点で実際には存在価値はありません。</p> <p>これまでに、果たして原発事故の起きた原因、原子力委員会の責任を総括されたのでしょうか。</p> <p>「誤摩化し」と「ウソ」に塗れた原子力政策に、もう何一つ価値などございませんので、即刻、全委員と事務局の総入れ替えを希望します。</p> <p>本気で原子力政策を進めたいと考えているのであれば、徹底して「自主・民主・公開」の三原則に拘るべきです。</p> <p>福島第一原発の事故の原因の一つに、原子力委員会における「誤摩化し」と「ウソ」がかなり起因していたという疑義があるのは当然だと思います。</p> <p>即刻、全職員が責任を取ることが、誠実な態度なのではないのでしょうか。</p> <p>難しいのかもしれませんが、自浄作用で変わることを強く求めたいと考えております。</p> <p>今後とも、日本の未来の為に活躍頂くことを期待しております。</p>
10806	<p>秘密会議の卑劣さを糾す</p>	<p>秘密会議は卑劣です。この期に及んで核発電を推進するとは、亡国的政策です。第二次大戦でなぜ日本が「無条件降伏」しなくてはならなかったのかわかっていますか。実際の戦況から目をそらして、「一億玉砕」などと言って戦争を推進したことが無条件降伏につながりました。しっかり目を開けて、事実がどうなっているのか、この先どうしたいのか、考えてほしい。</p> <p>Veritas Liberabit Vos. 事実を直視して行いを正せ。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10807	原発事故の魑魅魍魎と怨霊と	<p>指導者が総括・反省を嫌い、平然と責任転嫁して白を切るのはこの国の伝統・風土なのだろうか。昨今その代表は東京電力(削除)、原子力安全委員会の斑目春樹、原子力委員会の近藤駿介。彼らは紛れもなく電力業界という独占巣窟に巣食い、この国を操る魑魅魍魎の手先。賄金でも作り続けてほくそ笑んでいる、恥知らずな仲間だ。怨霊に喩えられるのは小沢一郎、佐藤栄佐久か？ 原子カムラに懐疑的だった彼らは餌食にされたような構図が見えてくる。世相もまた、「原発事故」を「太平洋戦争」と同様「一億総懺悔」で片づけそうな気配。「そうさせた国民も悪い…」、聞き飽きた決まり文句、責任を負うべき人間ほど、この常套句を巧みに使う。人の噂も75日と言うが、経済哲学に支配されたマスコミは、官僚の誘うままに「そろそろ重苦しい原発事故の話題から方向転換しよう」とするのだろうか。社会正義や、公正・公平・公明な社会は遠ざかるばかりだ。</p> <p>※新大綱策会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方に基づき一部を伏せさせていただきました。</p>
10808	事務局の構成の明示、運営規則の遵守について	<p>1)事務局の構成の明示、 「原子力委員会及び原子力安全委員会設置法」(PDF:144KB) 「原子力委員会及び原子力安全委員会設置法施行令」 http://www.aec.go.jp/jicst/NC/about/index.htm</p> <p>をみると、安全委員会については事務局についての項目があるが、原子力委員会については存在しない。事務局の構成などについて明示すべきである。</p> <p>2)原子力委員会議事運営規則 http://www.aec.go.jp/jicst/NC/about/hourei/4.pdf によれば、 「第六条 委員会の議事録は、速記録として作成し、発言者の確認を経て、原則次の回の定例会議又は臨時会議において配布するものとする。」とあるが、5/8以降の議事録が未だに公開されていない。公開という意味でも原則に立ち返り、毎回、即座に公開すべきである。</p>
10809	こんどう、いつ辞めるんだ	<p>はやくやめろ！ はやく牢屋に入れ</p>
10810	原発事故で甦った怪獣ゴジラ	<p>国会事故調で菅前総理が「海面から35mの断崖を海面10mまで削って造成した福島原発」「産学官が一体となったブレーキの効かない原子カムラ」などと指摘したとき、猛り狂い呻吟しながら太平洋の沖合から姿を現すゴジラを、ふと想像した。造成中の映像を見ると事故はスタートからの人災だと思し、日本の科学者たちがブレーキを掛けられなくなった経緯に暗澹とする。読売正力松太郎は「毒を以て毒を制す」と原発安全を吹聴して国会議員にまでなった。「急がば回れ」と言っていた湯川秀樹は洗脳されたのだろうか？ 1954年「映画ゴジラ」はビキニ環礁水爆実験の第五福竜丸事件をきっかけに制作された。私は当時須賀川に住んでいて、出身の円谷英二が監督ということもあり、ことのほか熱中した。ゴジラは人間が作り出す恐怖の象徴だった。次第に戯画化され、マスコット化されてぬいぐるみになりアイドル化されたが、原発事故ではゴジラの目にも涙だろうか？</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10811	<p>新大綱策定会議から当事者を除外するな。無責任な議論では確固とした原子力政策は描けない。</p>	<p>新大綱策定会議の改組が行われる。原子力関係者から寄付を受けていた委員や電力会社などを除外するかが焦点となるが、これらの原子力関係者、つまりは推進派は当事者である。当事者を抜きにした議論を行って意味があるのか。実態と掛け離れた議論となり、確固とした原子力政策は描けないのではないか。無責任な原子力反対派の委員だけで、使用済燃料対策などの解決策が見出せるのか。原子力の安全が確保できるのか。甚だ疑問である。改組に当たっては、当事者を除外するような人選は控えてほしい。建設的な議論ができるような体制を期待したい。</p>
10812	<p>原発反対</p>	<p>事故の後始末のできないまま、推進すること自体おかしい。</p> <p>はじめから作るべきではなかった。</p> <p>唯一の被爆国が、原爆は反対だが、原発はいいなんて単なるすり替えでしかない。</p> <p>事故がおきれば、原爆と同じことになることは明らかではないか。</p> <p>電力が足りなくなるから、危ない橋を渡ってもいいなんて、仕方がないとか、大丈夫かと思わせているところも気に入らない。</p> <p>原発推進のエネルギーを、クリーンエネルギーの推進に転換してほしい。</p>
10813	<p>原子力委員会の存続について、</p>	<p>原子力委員会についてというところを見たら、平成13年より、その体質が変わっていないように見受けられる。</p> <p>福島事故を受けて、何の反省もしていないのか。</p> <p>解散すべきだと思う。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10814	<p>原子力委員会委員長、及び委員の解任を求める また、現行の「原子力大綱」策定に係る「原子力を巡る勉強会」と 現在の策定に係る「勉強会」の開催に関する情報の開示を求める</p>	<p>新聞報道によれば、策定会議、小委員会と並行して秘密の「勉強会」が20回以上開催されたようだ。それには直接利害関係に係る組織からの出席者のみで、原子力委員会で示される原案も提示され、意見＝要望も出されたようだ。 福島第一原発事故を受けて国民の非難を浴びている「原子カムラ」そのものが、未だに国の中枢に存在し、原子力政策を決定していることを示している。福島事故の反省がなく、何も学んでいない「ムラ」の実態を示している。 策定会議と小委員会の審議中断ではなく、原子力委員をはじめ全委員の解任と審議結果の白紙化を求める。そして第三者の立場にある委員を選任し、審議を最初からやり直すことを要求する。当然、今回の「勉強会」開催の全容を公開すべきである。日時、出席者名、配布資料、議事録の公開は当然である。そして、現行の大綱が策定された際にも秘密に開催された「勉強会」の全容も公開すべきで、勉強会がどのように審議に影響を与え、大綱に反映されたのかを検証することを要求する。 今回明らかになった事案は、「原子力基本法」第2条に抵触しており、「原子力委員会及び原子力安全委員会設置法」第7条－「委員長及び委員の罷免－に相当するものであり、近藤委員長以下全委員の罷免を求める。特に近藤俊介委員長は長きにわたり、日本の原子力政策の中枢におり、今回の福島事故についても何ら反省がなく責任も取っていない。「辞任」ではなく「解任」すべきである。</p>
10815	<p>新大綱策定会議や原子力発電・核燃料サイクル技術等検討小委員会の運営者は、福島原発事故に至った要因と同じ過ちを繰り返してはならない</p>	<p>新大綱策定会議や原子力発電・核燃料サイクル技術等検討小委員会を傍聴していて不思議に思うことがあった。それは、1)策定会議や検討小委員会に事務局が前回の討議の結果を整理して提出する「原子力発電に関する論点整理」や「核燃料サイクル政策の選択肢」等の文章が策定会議や検討小委員会での討議の結果を正確に反映していなかったこと、2) 策定会議や検討小委員会において、原発推進に反対の意見に対する反論の討議が十分に行われていなかったこと、である。今回、小委員会に提出すべき報告案原案が事前に事業者等の原発推進派のみが出席する秘密の勉強会に提出され、報告案原案が書き換えられて小委員会に提出されたことが明らかになり、傍聴の際に不思議に思っていたことに納得ができた。上記1)については、新大綱や核燃料サイクル政策は策定会議や検討小委員会における討議を通じて策定されるべきであるにもかかわらず、議長・小委員長および事務局は一定の方向性を持って策定会議や検討小委員会を運営していた結果であったと納得した。秘密の勉強会について原子力委員会は「データの提出依頼・確認、資料記述の正確性の確認」のためと説明しているが、これは検討小委員会として依頼すればよいことであって、秘密の勉強会で行う必要性は全く無い。上記2)については、原発推進の意見は秘密の勉強会や事務局により「原子力発電に関する論点整理」や「核燃料サイクル政策の選択肢」の文章に入るから、策定会議や小委員会において、原発推進の立場から反論する必要性が少なかったからと納得した。福島原発事故に至った大きな要因のひとつとして、原子力政策の決定に携わった官僚、学者、東京電力の幹部などが、反対意見を真摯に検討することを怠ったことがある。新大綱策定会議や原子力発電・核燃料サイクル技術等検討小委員会の運営者は、同じ過ちを繰り返してはならない。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10816	4月27日に行われた核燃料サイクル技術等検討小委員会の第十三回会合	<p>4月27日に行われた核燃料サイクル技術等検討小委員会の第十三回会合の配付資料1-1の10ページに、「核分裂性プルトニウム貯蔵量の推移」というグラフがある。</p> <p>日本の保有するプルトニウムの量がそれぞれの政策によってどう変わっていくかを示しているはずのグラフだ。</p> <p>全量直接処分シナリオを見ると、2012年に約25トンPuFの核分裂性プルトニウム量が、2017年までに約3トンPuFにまで減っている。つまり今後5年間で、20トンPuF強のプルトニウムが「プルサーマルで燃やされる」ことになっている。</p> <p>全量再処理シナリオにおいても、六ヶ所再処理工場で生み出される量以上のプルトニウムがプルサーマルで燃やされる。</p> <p>あれだけのやらせ事件を引き起こしておいて、電力会社は、まだ、そんなペースでプルサーマルができると思っているのか。しかも、なぜ、と尋ねられた内閣府は、このグラフは電力会社から示されたとおりのものを載せたと答える。</p> <p>結局、この原子力発電・核燃料サイクル技術等検討小委員会は、秘密会だのいろいろやるけれど、結局電力会社の都合の良いシナリオをみんなで追認しようとしていただけなのか。この委員会に正当性があるのか、多いに疑義がある。</p>
10817	原子力委員会の姿勢は間違っている	<p>鈴木達治郎氏はプロフィールで、以下のように述べている。</p> <p>「国内では納得と信頼を得られるよう、あらゆるステークホルダーと誠意ある対話ができる原子力委員会を目指します。」</p> <p>しかし、今回の秘密会合を見る限り、これは大うそつきに過ぎない。</p> <p>こんな嘘で固めた委員会が原子力政策の基本を定めることに戦慄を覚える。</p> <p>近藤氏も、鈴木氏も、即刻退任すべきである。</p>
10818	原子力をすべて廃炉とし、自然エネルギーへ	<p>原発が危険なものであると日本中だけでなく、世界でも再認識された福一事故ですが、それを動かそうとする真意がまったく分かりません。言葉でごまかしているつもりでも、国民は見ています。そして子供達を守りたいと願う母は痛切に感じています。責任転嫁で逃げ回る政治家や関係者に怒りを感じます。この事故を通して原発のことや放射能のことを調べる人もたくさんいるでしょう。『さようならもんじゅくん』『おしえてもんじゅくん』などのとても分かりやすく明確な本もたくさん出て一般の人も原発のことをよく知るようになりました。人として、命にかかわる決断をする立場の人間という誇りがあるのならば、国民の安全と意思を尊重し今すぐに廃炉にすべきです。立ち替える転機が福一事故で与えられたとは思いませんか。放射能まみれの日本から、光さず日本へ、自然エネルギーに期待して立ち上がってください。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10819	<p>原発再稼働ありきともとれる議論をなぜするのか。私は原発に反対です。</p>	<p>今、原発再稼働ありきのような議論がなされていると私は感じています。よく、再稼働の必要性の理由に経済をあげておりますが、本当でしょうか。これまで環境問題を通じて、経済成長をベースとした国民の幸福度をはかるのは古いのではないかとの議論が世界ではあったはずで。唯一、被爆、原発事故両方経験した国、日本は世界に先駆けて考え方の転換をすべきなのではないでしょうか。先日、野田総理は再稼働を「私の責任において」と仰っていましたが、福島からも分かるように、何千年も後世に残ってしまう物質を撒いてしまった責任は、現時点で、今いる国民誰も全うできません。この世界は私達のものだけでなく、後世たちのものでもあるのです。むしろ後世から借りていると言っても過言ではないと思います。再稼働は本当に後世に対し私たちは責任を持てるのでしょうか。今一度再稼働ありきの議論を改め、国民に一から問いかけていただきたいです。</p>
10820	<p>大飯原発の再稼働は、時間をかけて、検討し、結論を出すべきです。電力不足は、火力と節電で当面对応し、最終判断は、現首相の判断ではなく、国民の民意を反映した国民投票や、総選挙が必要かもしれません。</p>	<p>今回の福島原発事故は、想定外であったとか、大飯原発の再稼働の安全性はストレステスト(コンピュータによるシミュレーションテスト)によって、確かめられたなどといわれています。</p> <p>想定外の事故は、原発などの巨大で複雑な人工システムには、つきものです。問題は、原発の想定外の事故が、あまりにも大きな影響を社会に与えることです。事故のケースによって、人類の未来が、国の未来が、地域の未来が左右される可能性が、福島事故によって、明らかにされました。</p> <p>したがって、原発の扱い、再稼働問題は、単なる技術問題ではなく、大きな政治問題となり、重要な倫理問題(人工システムの事故で、何百万人の命と生活が台無しにされる可能性)となります。</p> <p>コンピューターでは、想定外の事故のシミュレーションはできません。コンピューターのできることは想定内の事故の影響をある範囲で確かめることだけです。</p> <p>コンピューターを持ち出すと、あたかも安全性が確かめられたのごとき、報道や、言説があるのには注意する必要があります。</p>
10821	<p>「神風」に継るノー天気な指導者たち</p>	<p>「原発再稼働」を巡っては、驚いたことに「神風」まかせ。野田佳彦さん、橋下徹さん、嘉田由紀子さん、(削除)さん、この国のお偉いさんは「ゼニ・腹はかえられない」などとお考えなのでしょうか。「崇める、崇るは紙一重」日本が辿り着くのは蓋し怨嗟と利権による滅亡か？ 権益に有りついた者が崇められ、村八分にされた者が呪い・崇るのがこの国の風土。最近では財団法人まで蓄財のために世襲化されそうな勢いだ。奈良・平安時代の陰陽師の様子や朝廷内の抗争の資料を辿ると、近々の虚しい政争や中央・地方の諍いがオーバラップ。誰かの好きな「我欲」が旧都と新都に集結しているようにも見える。「政争の前に清掃でもやればいいのに…」などと親父ギャクを吐き出しながらテレビを見れば、言わずと知れた生活保護費不正受給問題。大阪吉本連合VS自民党議員、どっちつかずの蝙蝠のようなテレビ局と、公共の場が悉く私物化され井戸端化されている。</p> <p>※新大綱策会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方に基づき一部を伏せさせていただきました。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10822	放射性廃棄物の問題をどのようにお考えですか？	<p>フィンランドの無人島オンカロに世界最初の最終処分場、オンカロが誕生しました。この施設は地下数キロの坑道の先に、燃料をそのまま埋め最終処分してしまおうという設備です。そしてその管理は100万年にわたり何世代にもわたって管理されていきます。施設の責任者は建造中のこの設備を自慢げに公開したようですが、想定外の事象、たとえば地殻変動、戦争、隕石の落下な不安視する声が上がっており、万全のものとは言い難いようです。海外のある映像作家はフクシマの一連の事故を見て、「福島は地上のオンカロになった」と嘆いたそうです。核のゴミ、これから日本中で原発を動かす限りおそらく大量に発生するであろうこの問題を、どのように考え、どう解決するおつもりでしょうか？放射能に向き合う一市民としてこの問題を提起したいと思います。</p>
10823	原子力大綱策に関して行った秘密会についての意見	<p>新聞報道等で明らかになった原子力委員会が原子カムラと継続した秘密会に対する意見</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 原子力委員会委員長、及び委員の解任を求める。 福島第一原発事故の反省もなく、利害関係者のみで行った秘密会は「民主的な運営の下に、自主的にこれを行う」とした原子力基本法第2条に反し、国民の信頼を著しく損なった。 2. 今回の20数回及び秘密会は原子力委員会及び原子力安全委員会設置法第7条の「委員長若しくは委員に職務上の義務違反その他委員長若しくは委員たるに適しない非行」であり、辞任ではなく罷免としなければならない。 3. 総理大臣は原子力委員長の任命者として、任命責任を負い辞任すること。 4. 1から3により、審議中断ではなく、審議を白紙又は破棄すること。 5. 事務局には、原子力関連企業や研究所、事業者、立地自治体等からの出向を一切禁止すること。 6. 今回の策定会議と前回の大綱策定会議に係る秘密会が審議と大綱に与えた影響を第三者機関で徹底的に検証すること。検証が終わり対策が示されるまで、審議入りしないこと。 7. 前回の大綱策定会議に係る秘密会(2004年)を経た現大綱を破棄すること。 8. 秘密会議という事件の発端となった、核燃料サイクルから完全に撤退すること。

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10824	原発の補助金は止める	<p>当地域は原発20km圏内に位置します。 今回の震災が東海地震が叫ばれる我々としては、他人事ではありません。 恐らく島田市の瓦礫処理も同じ思いだったと思います。 自然災害は何時来るか分からず運命の悪戯で不可抗力だと思えます。 ただ、原発に関してはそうは言えません。もし私共の所が原発により避難地域になったとしたら、私は行政や周りがなんと言おうと今居る所を動きません。故郷というのはそういう所です。 何故今回政府は再稼働判断に踏み切れるのでしょうか？ 国民は節電すると言っています。一部の企業が難色を示しているだけでしょう。庶民の心は切捨てですか？確かに地域の経済的な理由は分かりますが、こんな危険な物を動かすのに誰が責任を取るのですか？お金を貰って誘致した市の方々がとるのですか？ 福島の間では誰か責任を取りましたか？ 誰か牢屋にはいりましたか？私たち庶民は一寸した交通違反でも罰金は払うし、人身事故でしたら牢屋に入ります。 今回の原発事故は人身事故ではないですか？誰か牢屋に入りましたか？ 東電が悪いなら東電の会長社長は牢屋に入りましたか？ 私はこれで再稼働を判断するのでしたら、何処の誰が責任を取るのか明確にしてからにして下さい。又住民の判断として原発補助金を全部止め通常の企業誘致と同様な扱いをしてして、住民判断をさせてください。 補助金のようなお金で住民判断を狂わせるのはダメです。 浜岡などは大変立派な公共施設があり個々の家庭もメリットがあるようです。しかし被害を被る当市は一部の補助金はあるようですが他に特別ありません。別に欲しいとも思いませんが、こういうお金が判断を狂わす材料になっていることは馬鹿な一市民の私でも分かります。 補助金等を無で住民判断をさせてみたらいかな物でしょうか？ それで被害が及ぶ範囲の住民が再稼働OKなら仕方ないと思います。</p>
10825	勉強会と称する秘密会議について	<p>原発事故という国難を抱えたこの期に及んで、国と、原発推進によって利益を得る事業者だけで秘密会議を開き、異論を排除して原子力政策大綱を作ろうとしていたことが発覚した。国民を欺いたこの罪の大きさを自覚しているのか。直ちに国民に謝罪し、責任者はしかるべき責任をとり、新たな組織と大綱づくりの手順を国民に対して明らかにすべきである。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10826	<p>そろそろ原子力政策の幕引きの議論を始めましょう！</p>	<p>原子力委員会 事務局 ご担当者 様</p> <p>遂に新大綱策定会議は、次回開催すらできなくなっていましたね。全ては原発事故の責任を原子力委員会と事務局が誰1人として取らなかったことが原因なのでしょう。</p> <p>もう国民には「誤摩化し」は通用しませんので、次の産業構造に身の振り方を考えた方が良いのではないのでしょうか。</p> <p>残念ですが、既に原子力委員会は「みっともない日本代表」のようになってしまったのです。</p> <p>いつまでも既得権益にしがみ付いていないで、「核燃料サイクル」にストップをかけること、「最終処分」をどうするのかの議論に集中して、幕引きを始めて下さい。</p> <p>もう国策であった原子力政策は終わりました。国民の信頼を取り戻す事はもう二度と無理でしょう。全部、原子力委員会のこれまでの功績です。</p> <p>是非、原子力政策の幕引きをオープン場で議論して下さい。それがあなた方の最後の仕事です。後を濁さない美しい幕引きを期待しております。</p> <p>これからも応援しております。</p>
10827	<p>安全性が確立しえない原発の再稼働に反対。世界中が注目する中、日本国民が苦しみ怯えている。過酷事故があれば、日本は破滅する。日本の将来を守るために原発再稼働をやめ、脱原発せよ。</p>	<p>私は3月25日から27日に宮城と福島の海岸線に沿って、線量計を持って福島第一原発まで26kmの地点まで旅してきました。津波被害に見舞われた広く長く続く美しくあまりにも静かで空は大きく広がる海岸線。地域の体育館では、外で遊べない子どもたちのために、館内に一杯の段ボール敷き詰め、子どもたちは基地を作ったり、ボールとバットを作り野球をしたりと遊んでいました。原発事故さえなければ、きっと子どもたちは外で思いっきり遊び、地場の食材をふんだんに食べ幸せだったことでしょう。</p> <p>万が一事故は起こらないと安全だと信じていた。</p> <p>でも地震は発生し、原発は爆発事故を起こし、環境中に放射物質をまき散らした。あの美しい海岸へ、空へ、そして人々の暮らす生活の場へ飛散した。気流に乗り東日本一帯へ。太平洋を渡りアメリカ西海岸へも届いた。海の汚染は海流に乗り太平洋を巡り、魚や海産物を汚染している。</p> <p>日本は原発の運営に失敗し、確かなる安全などないことが証明された。</p> <p>今、日本は地震の活動期に入っている。気候の変動もあり洪水や竜巻などの災害も頻発している。活断層があることも周知の事実。このように極めて不安定な中、完全な安全性が確立していない原発の再稼働は愚か。事故後の復興も目途すら立つはずもない過酷事故。</p> <p>世界中が見ています。世界中に迷惑をかけた原発事故。そして、福島の子供たちやこれからの若い家族が多く逃げ惑い、苦しんでいます。今でも日本の多くの人々が放射線に怯えています。</p> <p>原発の過酷事故があれば、収束など出来ない。破滅しかない。福井県で、事故があれば、近畿一円は放射線に汚染され日本は壊滅状態に陥るのは明らか。私には年頃の娘が二人います。これからも日本で安心して暮らしていきたいと望んでいます。どうか日本の将来を守るために原発再稼働をしないように強く望みます。そして核のない日本を望む。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10828	大綱作成に関する非公式会合について	<p>委員長、事務局の運営が不透明だ。信用できない。 近藤委員長および事務局長の辞任を求める。 福島事故でもたらした被害の重大さを認識しろ。 国を滅ぼす気か。</p>
10829	<p>原発は人間の欲と不安を煽り、国民の命と生活を脅かし差別と犠牲の上に成り立つあってはならない装置です。「空気」と「名」に支配される地震国日本に原発は成り立たない。2つ提案です。</p>	<p>原子力工学科卒のエリートであっても、原子力を考える際に「原子力の殻に閉じこもって」いてはいけなくとも考えます。情報は公開し、核物質は隠蔽しなければなりません。今は逆になっています。ちなみに原子力基本法が定められた昭和30年は、国会法78条つまり自由討議の項が削除された恐るべき年です。 「エアコン、電子レンジ、ドライヤー、炊飯器」など一般家庭で使われる消費電力の比較的大きな家電製品は、すべて電気から熱エネルギーを生み出す非効率的な装置です。火を直接使わないことによって火事が激減したのはメリットですが、明らかに非合理的な電気の使い方です。 つまり提案したいのは「電気から熱を生み出す目的の装置は今後廃止していこう」という事です。現在科学の組織的研究の方向を、単に「今できること」に甘んじるのではなく、知恵を絞って「電気以外のエネルギーから効率的に熱を生み出す装置を開発する」方向に持っていく必要があります。そうしないといつまでたっても電力不足の可能性はなくなりません。 もう一つは「不要と判明したものはその時点ですぐに捨てる」ことです。かつて米国は原爆開発の目的として、ドイツに先を越される恐れがあるという事でした。しかしドイツは1945年5月に降伏します。それならばこの瞬間に原爆開発の必要性は消滅します。原発も、高速増殖炉や再処理工場の見通しが立たず、核燃料サイクルが破綻し、不要と判明したのですから、即時全数廃炉すべきです。それが人間の倫理です。 最後に、労働安全の分野ではゼロ災とか、狂牛病でも全数検査を行うのに、なぜ原発は全数廃炉、被曝ゼロベクレルを目指さないのか不思議です。ゼロを目指さなければ意味がありません。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10830	これからのエネルギーを考える上で、原発の持っている様々な疑問を明確にし、議論しないと誤った方向に行く可能性があります。今、私の持っている疑問を列記します。	<p>ご意見及びその理由</p> <p>1、福島第一原発は古いタイプであり、最新の原発であれば、3.11の津波に対しても耐えることができたかどうか？もしダメならどのような技術が更に必要なのか？</p> <p>2、原発は数百年、数千年、数万年？ いか程の自然災害を想定すべきなのか？（恐竜絶滅時に来襲した隕石クラスの自然災害を想定しても意味がない）</p> <p>3、多くの科学的データは低線量の放射線の危険性は非常に小さく、年間100ミリシーベルトの放射線でも運動不足ほどの危険性もないと言うデータを覆すだけのデータは存在するのか？</p> <p>4、現在の規制値は科学的データに基づく安全性から設定したのではなく、極度に放射能を怖がる人も含めた国民の安心感を得るための設定と思われる。純粋に科学的データのみに基づいて避難範囲や食品の出荷制限を行った場合、被害はどの程度に縮小されるのか？</p> <p>5、避難先でのストレス、健康被害を考えた時、これまでの避難は適切だったか？避難先で亡くなる場合の方が、避難せず、そのまま滞在し将来放射能で亡くなる人の数よりはるかに多かったのではないか？</p> <p>6、上記の内容を加味して予想被害額を設定しなおした時、被害想定額や廃炉まで全てを含めた原子力発電による電気代はいくらになるのか？</p> <p>7、核燃料は天然ウランを濃縮しただけであるため核廃棄物の排出する放射線の量は地球全体の天然ウランの排出する全体量を超えることはない。地下に封印する現在のやり方はゴミ箱のないゴミと同じと言う表現は地球全体を考えれば当たらないと言う考えは正しいかどうか。</p> <p>8、原発事故の極大を考え、仮に世界中の全ての原発がテロリストや戦争などで同時に破壊された時に発生する放射線量は地球平均でどの程度であり、それは人類の平均寿命をどれだけ短くするのか、それとも人類は滅亡するレベルなのか？（人類滅亡の恐れのある地球温暖化との比較の上必要です）以上</p>
10831	原発技術は温存すべし(自然エネルギーは不安)	<p>原発は危険であることは事実であるが、原発は必ずしも安くないという議論には注意が必要である。</p> <p>ベストミックスという考えが議論されている。しかし、それは、化石燃料、原発、自然エネルギーが自由に選択できることを考えてのことである。化石燃料が入手難になるか、異常高騰し、しかも、結局、自然エネルギーが独立した主力エネルギー源にならないと判明したら、ベストミックスはあり得ず、原発のみが残る。</p> <p>自然エネルギーを主力エネルギー源にしている国はまだなく、簡単な考察から、それはかなり困難なことと考えられる。</p> <p>自然エネルギーの実力が判明するまで、原発技術は温存することが、人類にとって不可欠である。</p>
10832	近藤委員長の辞任を求める。。	<p>原子力委員の皆様へ</p> <p>辞任どころか解散したほうがいいんじゃないでしょうか？？</p> <p>金輪際 胡散くさく信用できないよ</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10833	<p>基本的審議体制の欠如である。これまでの原子力委員会の審議は、透明性、公平性、独立性が欠如し、幾多の違反行為から委員長と委員長代理を解任し、事務局体制を刷新して、ゼロスタートすべきである。</p>	<p>国の原子力委員会における「小委員会」「新大綱策定会議」は、審議体制と体質、そのプロセスと手法が余りにもずさんで、今後の原子力改革という重要な方向性を決めるに値しない数々の違反行為に鑑み、その責任の重大性から、ゼロスタートという「英断」を下してほしい。</p> <p>審議内容(インターネット)を含め、これまでの審議を振り返ると、原子力事故による本質的改革が求られていたのにもかかわらず、その体制は事故前の状態に可能な限り戻そうとする恣意する体制であった。今後は、周囲の人的環境を罰則を含めて厳格規制した上で、国民が納得する趣旨に沿った形で改革審議することが必要でなので、以下のことを提案する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 近藤委員長、鈴木委員長代理と事務局の透明性、公正性、独立性のない進め方、そして、「新大綱策定」「小委員会」の目的・趣旨に反する行為と疑惑発覚したので、厳格に調査の上で、委員長、委員長代理をはじめ関係者を解任して、ゼロスタートする。 2 国民に対する信用失墜行為及び隠匿、事実のねじ曲げ行為、公務員法抵触行為(服務違反等)等多くの問題が発覚したので、該当者に罰を課し、罰則規定を設ける。 3 利害関係がからんだり、関係機関・団体からの寄付金受領があった場合は一切委員にも、事務局にも入れない。情報を漏らした場合等を含め、強い罰則規定を設け完全追放するよう徹底強化することが必要である。 4 今回の案件について、一部の有益な機関・企業・団体の権益を守ることないようすべきである。 5 再処理するかどうかは、国民に問う集会を全国で多く開催すべきである。
10834	<p>大飯原発再稼動について</p>	<p>こんな無策でなし崩し的に再稼動したら世界に恥をさらすだけだ。なんとかならんのか。</p> <p>事故が起きたときの官僚、電力会社、規制期間、原子力委員会を含めた諮問機関、事故を起こした電力会社の電力利用者、立地県・市町村、国民(納税者)の過失割合くらいまで具体的な煮詰まった内容まで予め話し合っておくべきではないのか。</p> <p>このフォーマットも「内閣府」宛てではなく「原子力委員会」宛てにならないのか。</p> <p>それに入力内容を修正しようとするとして戻ると全部消えてて全部入力しなおさなければならないこのフォーマットも不親切で印象が悪い。こういうものしか作れない不誠実な人が原発を推進しているのかという悪い印象を与える。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10835	<p>高レベル放射性物質の最終処理について。地中埋設が本当に良いのか？</p> <p>H2ロケットを使うべき。安価で全て処理可能。世界の安全保障も、海外への原子力輸出事も、雇用も解決します。</p>	<p>地中埋設方式は皆知っているのを略します。日本で地中埋設ができないのは、ほぼ画定している事実。中間処理の名の元に時間を稼いでいるに過ぎない。国民は、それを騙していると感じています。</p> <p>海外に作ればよいということで、モンゴルにという話もあります(した)が、核セキュリティからして不可能。むしろ政変によりそれを利用する輩が出てくるだけです。イランの様にモンゴルが新アメリカから反アメリカになったとき、どうするおつもりですか？安全保障上問題があります。</p> <p>それを避けるには既に核を所有する中国かアメリカに地中埋設をお願いするしかなく、どちらも拒否するでしょう。おまけに核廃棄物の独占した請負状態になれば、経済学的に毎年更新料の値上げ状態になり、オイルマネーならぬ廃棄物マネー状態になり、価格吊り上げでしょう。</p> <p>H2BならばHTV補給機こうのとりの技術で太陽に捨てることができます。これは既存技術で、完成しています。 1発 HTV軌道16.5t≒ガラス固化体30本 軌道上で合体(おりひめ・ひこぼしとHTVで既存技術)させ、中央、上下左右+第2軌道用エンジン 合計6本≒ガラス固化体150本 約480億(量産効果考慮せず。コスト半減の見通し) 1本あたり3.5億以下 安くなると見て≒6兆 直接全量処分以下</p> <p>技術は既に確立しています。 会議で検討して打診して下さい。 検討しないならば、検討しない理由を会議で述べてください。JAXAは同じ内閣府です。</p>
10836	<p>現在停止中の大飯原子力発電所の再稼働をお止めください</p>	<p>ご担当者さま</p> <p>意見を述べようと思いましたが、字数制限により述べるできません。(削除)</p> <p>※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方に基づき一部を伏せさせていただきました。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10837	<p>会議自体が「茶番」と白日の下にさらされた会議に意味なし！</p>	<p>これから、この会議でどんな結論が出ようとも、我々「国民」は、その正当性を認めない。</p> <p>全くもって、税金と時間の大きいなる無駄！</p> <p>事務局主導のシナリオに正当性を与えることのみを目的にしているのがハレバレで、逆にその正当性を失ってしまうとは・・・</p> <p>「有識者」が聞いてあきれろ！</p> <p>推進派がいても勿論良いが、フェアであることは最低条件であろうが。</p> <p>委員長を筆頭に、いわゆる「秘密会議」に出席していた委員は全員辞任して、新しい体制にしてからでないと、どんな言い訳しても国民の信頼は戻りません！</p> <p>全く・・・中学生でもわかる事が分からない「有識者」っていったいなんなんだ?!</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10838	<p>何が善悪か判断がついているのでしょうか？猛省すべき点を把握されているのでしょうか？</p>	<p>原子力委員会 問合せ窓口 ご担当者 様</p> <p>いつもお世話になっております。</p> <p>さて、5/25に御委員会が声明を発表した内容を確認させて頂きました。 http://www.aec.go.jp/jicst/NC/about/kettei/seimei/120525.pdf</p> <p>また、最近公開された裏会議の資料も確認させて頂きました。 http://www.aec.go.jp/jicst/NC/tyoki/shiryo_koukai.htm</p> <p>これらの資料を拝見させていただきますと、何が問題であるかすら把握されていないことが良く理解できました。</p> <p>そもそも利益相反とは、結果云々が問題なのではなく、疑義が発生する事が問題であるのです。</p> <p>勉強会だの資料作りの為の会議だの、言い訳をしても「疑義」は無くなりません。</p> <p>原子力委員会の委員の皆様や、新大綱策定会議の事務局のご担当者の方々に、「善悪の判断」が付く方は一人でもいらっしゃるのでしょうか。</p> <p>善悪の判断すら付かないのであれば、如何に内部で時間をかけて検討しても「恥の上塗り」ですし、時間や税金が勿体ないので、国家財政のためにお辞め頂くことがベストです。</p> <p>何について反省すべきかすら分からないようですので、厳しい意見を書きましたが、自浄作用で改善できるかどうか、真剣に考えてみてはいかがでしょうか。</p> <p>国民の為に働くこと、その原点に立ち、国民が合意できる会議体の実現を希望しております。</p> <p>今まではのりくらりと「責任」を回避してきたようですが、もう責任から逃れることはできません。</p> <p>原子力政策を真剣に進めたいのであれば、「自主・民主・公開」の三原則に則り、「事故の責任」を負うだけの「覚悟」を持って頂く様、お願い申し上げます。</p> <p>是非「美しい幕引き」を見せて頂く事を希望します。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10839	<p>原発は廃止すべきか。技術的側面から見て(将来)廃止すべきです。</p>	<p>核分裂エネルギーを利用する原発では放射線放射能が作られる。放射線の特異な性質をあらためて学習する必要がある。以下原子力村より。</p> <p>『放射線の特異な性質』、</p> <p>イ」放射線は5感で感じることは出来ない。何らかの間接的手段を用いないと検出できない。</p> <p>ロ」放射能は人為的に消滅させることが出来ない。それぞれの放射性物質に固有の放射性崩壊による時間的減衰を待たなければならない。</p> <p>ハ」質量が少量の物質でも強力な放射線を持っている場合が多い。 空気、水など人間が触れる物の放射性物質の許容汚染度は、他の毒物に比べて一般にけた違いに小さい。</p> <p>ニ」一度放射性物質が体内に入ると、身体組織に定着し、自然排泄を待つ以外に積極的に排泄することは一般にむずかしい。</p> <p>ホ」放射線障害には、晩発性の身体的影響と遺伝的影響があると同時に、その障害が放射線以外の要因により発生することがあり、障害発生の原因との因果関係が明確に出来ない場合がある。</p> <p>『核分裂による分裂生成物』 原子力発電所では核分裂の際中性子、α、β、γ線の放射線の他に核分裂による分裂生成物によってある時間おくらせて放出されるものがかなりあり、原子炉内に蓄積され、原子炉停止後も、放射能が原子炉内に内蔵されている。 その強さの減衰の割合は Wigner・Way式により$=1.16P[T^{-0.2}-(T-T1)^{-0.2}] \times 10^7$(キュリー) 運転時間(s)T1を180日1.55×10^7秒としたとき 運転停止直後 上式より1.0×10^{10}(キュリー)ラジウム約1万トン分相当</p> <p>『人体に対する影響』 人体に対する影響が大きいものは、エネルギーの高いγ線をだすキセノン(xe)クリプトン(Kr)などの希ガス、体内に吸収された場合甲状腺に集中して吸収されるヨウ素(I)、筋肉や骨髄に蓄積されるセシウム(Cs)ストロンチウム(Sr)などがある。</p> <p>『水素爆発』 燃料被覆管ジルコニウム合金の温度が1000度C以上に上昇すると、水や蒸気と反応して反応熱と水素を発生する。この反応が起きると被覆管の温度がさらに上昇し反応がさらに進むという悪循環を繰り返す。この反応により生じる水素と酸素が一定の比率にまざると爆発的に反応する可能性がある。 *爆発的に反応する可能性を単に知識として認識するか、爆発ととらえるかによって、危機管理は大きく変容する。－水素爆発 時間との戦い 放射能は人の手で制御できない。閉じ込める以外に手段がない。 大事故が起きると人が住めない土地が出来る。 廃炉にしても最終処分法が確立していない。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10840	<p>原発は廃止すべきか。技術的側面から見て(将来)廃止すべきです。(続き)</p>	<p>それでも原発を続ける事に賛成する人はいないであろう。 自然エネルギーと節電に反対する人もいないであろう。</p> <p>私案—日本の現状の原発をどうするか、取り組みを考えてみる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ノーモア福島、二度と原発事故を起こさない。 2. 大地震の起きる期待値の最大の原発は廃炉にする。 3. 大地震の起きる期待値の最小の原発のみ再稼働する。 4. 再稼働原発の運転は当面5年間とする。5年後にまた考える。 5. 閉じ込める機能が最も優れている壁厚1.4mPCCV格納容器原発のみ再稼働原発とする。 こうすると東電BWRタイプ、プラントは全数再稼働不可能になる。 鋼板製の格納容器は熔接線が数百m、地振動でバックリング座屈する。 6. 東京電力管内、再稼働原発は新潟中越沖地震で損傷を受けた後、マークII型原子炉スタビライザー付近をなりふりかまわず補強した柏崎のみとする。他の東電タイプ原発も補強する。 7. 全原発稼働数は、東電、関電2基、日本原電を含む他の電力は1基、合計12基を10年後まで運転して、原発発電を終了する。 8. 安全神話の元凶、理論解析、数値から脱却し、福島と再稼働原発の実態の相違をあらゆる角度から追究する。 (原電敦賀2号機タービン基礎厚経験値で6.5m) 9. 代替え自然エネルギーを国策として強力に推進する。 10. 電技事業法を改定する、原発最終処分法を制定する。 <p>直近の貿易収支赤字の元凶原発停止に代わる液化天然ガスLNG大量輸入。 人口減少社会の経済成長戦略—規制緩和、国内総生産プラス1%以上堅持 2世、世襲の世間知らずの政治家が多い現代、規制緩和は不可能か？</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10841	<p>原発は廃止すべきか。技術的側面から見て(将来)廃止すべきです。(続き)</p>	<p>参考：建築基準法耐震規定、地震動再現期待値の高い順に 地域係数 Z=1.0, 0.9, 0.8、沖縄0.7の国内4地域に分類されている。 太平洋側、福島女川東海浜岡、日本海側、敦賀美浜大飯高浜—1.0 柏崎東通伊方泊—0.9 玄海川内—0.8(原発なし、沖縄0.7) 地震地域係数 Zの数値は過去の多くの地震記録より得られた地震動の期待値の相対的な比を表すもので、再稼働原発立地選定に大きな意味を持っている。 スカイツリー組 OB 原発建屋含む、耐震設計55年、大学歴なし78才 鎌倉市（削除）</p> <p>PWR格納容器について スカイツリーはスカイツリー組ゼネコンが総力を挙げて、揚重機タワークレーンを細心の注意をはらって開発したことによって、大過なくスカイツリーは完成した。 プレストレスト鉄筋コンクリート製原発格納容器、壁厚140cm、内面鋼板ライニングPCCVは、アメリカ多国籍企業、シビルエンジニア、ベクトルコーポレーションの概念設計をもとにスカイツリー組が2年間総力を掛けて日本原電敦賀2号機向けに開発した、世界に冠たる格納容器である。 プレストレストの緊張材は、円周方向フープテンドン、母線方向Uテンドンに与える緊張力で、がんじがらめに鉄筋コンクリート壁体に、あらかじめ圧縮力を与えておく方法であり、緊張材の摩擦ロス、浪打ロス、ストレス減退リラクゼーションロスを見込んで過緊張してあり、冷却材喪失事故時の水素爆発の圧力上昇には、数ケースの内圧をかけてシミュレーション解析をすれば、プレストレスが残っているか、引っ張りに転ずるか、モデルのデータがあるはず、比較的簡単な作業で、格納容器CVの機能維持の程度が推定可能のはず。 既にスタディしているかもしれない。 関電大飯3,4号機もPCCVらしい。 関電大飯3,4号機は少なくとも5年間は地震で、福島ほどの大事故は耐震設計55年の経験から見て起きない。</p> <p>※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方にに基づき一部をふせさせていただきました。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10842	抗議—核燃料サイクル検討小委員会にかかわる秘密会合に関連して	<p>前略 さて、標記小委員会の検討内容は、今後の日本の原発の方向性を決めるものと大きな関心を持って注視しておりました。ところが、小委員会開催の傍ら、昨年末から貴会事務局主催で、日本原子力研究開発機構をはじめ、電気事業連合会など原発推進派だけの人々が20回余の秘密会合を開き、小委員会に提出予定案件を、事前にチェック・修正していたとの報道がなされています。あまつさえ、この会合には近藤殿、鈴木殿ご両名も出席されていたとのこと。</p> <p>このことは、小委員会の公正な運営を期待している国民をまったく裏切るものです。このような実態では小委員会だけにとどまらず、原子力委員会そのものの信頼性が疑われます。さらに、過去にも公的検討会の裏側で同じような秘密会合が行われていたとも報道されています。</p> <p>あれだけの福島第一原発事故が起こし、3.11以降の日本の平和な状況を一変させたにも関わらず、原子力委員会、原子力安全委員会、原子力安全・保安院などの直接原子力行政に携わった関係者が誰一人責任を取らず、あまつさえ、このような秘密会合をやっていることに強い憤りを覚えます。まるで福島原発事故なぞなかったかのようです。</p> <p>原子力委員会および関連の組織の信頼性回復させ、私たちの将来の国の原子力行政を公正に検討するために以下のことを強く要請します。</p> <p>(1) 委員長、委員長代理殿をふくむ組織の一新(電力会社からの出向中止だけの小手先にとどまらず)</p> <p>(2) 核燃料サイクルの議題の重要性に鑑み、小委員会の検討をやり直す。</p> <p>以上</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10843	<p>1 近藤駿介原子力委員長の更迭 2 原子力委員会及び事務局の刷新 3 中立公正な第三者委員会により、これまでの「勉強会」の内容を徹底的に調査し、委員会の議論における公正さに影響を与えていなかったか、また、原発反対の委員の意見が報告書に適切に反映されたかの検証を行うこと 4 第三者委員会の調査・検証により不適切な事実が明らかになった場合はこれまでの議論を白紙に戻し再度新たな体制で議論を行うこと。</p>	<p>原子力委員会が核燃料サイクル政策の見直しに向けた報告書作成に当たって、原発推進派だけの「勉強会」を開き、事前に原案を示していたのみならず、勉強会後にまとめられた報告書案は、推進側に有利な表現に変更された部分があったとの報道がなされています。原発推進派主体の非公式会合で重要な報告書がゆがめられた疑いがあり、強く抗議します。</p> <p>また、原子力委員会では複数の事務局職員が電力会社や原子炉メーカーなど民間からの出向職員であると知り、驚き、あきれています。報道によれば「使用済み核燃料を全量直接処分する費用を試算した際、事務局は小委員会座長の指示に反し、再処理中止に伴うコストを加えて費用を膨らませた」「新たな原子力政策大綱を策定する会議でも、事務局が電気事業連合会に議題案を事前にメール送信した」とされています。</p> <p>「勉強会」は23回に及び、この問題を公式に検討していた原子力委小委員会の審議回数を上回っています。原子力委員会の検討会は形式的で、実際は原子力を推進したい近藤駿介委員長、原子炉メーカーなど民間からの出向職員から成る事務局、事業者が一体となって、原子力反対派の意見を無視し、強引に「原子力発電・核燃料サイクルありき」の結論を導こうとしているのではないかと疑念を拭ききれません。</p> <p>原子力委員会は5月25日付けで「原子力発電・核燃料サイクル技術等検討小委員会の報告書とりまとめに関する報道について」と題する見解を発表し、「事業者の意見を反映して報告書を書き換えたという事実はありません。」と述べています。しかし、一方で「議論の経過が報告書に反映されていないことを批判している委員がいる」との報道もあり、当事者である原子力委員会の見解に信憑性はありません。勉強会は霞が関の合同庁舎会議室で開かれ、近藤駿介原子力委員長のほか、内閣府や経済産業省・資源エネルギー庁、文部科学省の官僚も参加していたとのことですから、その議論の内容も当然国民に公開されるべきものです。中立公正な第三者委員会による徹底的な調査と検証を要求します。</p> <p>細野豪志原発事故担当相は、事務局を務める原子力政策担当室の体制を見直す方針を明らかにしました。このことでもわかるとおり、現在の原子力委員会の体制が適切でないことは明らかです。であれば、事務局のみならず、委員会も含めて完全に解体し、ゼロから出直すべきです。なかでも近藤駿介原子力委員長は原子力政策の基本方針を策定する組織の長として、その中立性への疑念を国民に抱かせた責任は重大で更迭を免れることはできないと考えます。</p> <p>事ここに至ってはこれまでの議論を振り出しに戻す覚悟で徹底的に検証する必要があると考え、以下の4点を要求します。</p> <p>1 近藤駿介原子力委員長更迭 2 原子力委員会及び事務局の刷新 3 中立公正な第三者委員会により、これまでの「勉強会」の内容を徹底的に調査し、委員会の議論における公正さに影響を与えていなかったか、また、原発反対の委員の意見が報告書に適切に反映されたかの検証を行うこと 4 第三者委員会の調査・検証により不適切な事実が明らかになった場合はこれまでの議論を白紙に戻し再度新たな体制で議論を行うこと。以上</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月24日～平成24年6月6日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10844	大飯原発の再稼働絶対やめて下さい！	<p>私は言いたい！ 広域連合と政府の話合いに“あ然”としました。“再稼働ありき”ですべてが動いていますが、“原発は安全であると言えない”といいながら国民を不安におとし入れるのですか？許せません。こんなキケンなエネルギーはいりません。自然再生エネルギーの開発と普及に舵を切ってください。あんな恐ろしい経験は二度とあってはあまません。これでもかこれでもかと電気を使うように国民を動かしています。私は節電生活はあたりまえの生活をずーとしています。</p>